

知能検査と その臨床的活用

知能検査は心理専門職が使用する心理検査の中で、最も使用頻度の高い検査の一つです。この研修では、知能検査の開発史を概観するとともに、WISC-IV、WAIS-IV、KABC-IIなど、国内で使用されている主な知能検査をいくつか取りあげ、その特徴と臨床的な活用について解説します。

本講演会は一定条件を満たす場合、臨床心理士の更新ポイントを申請する予定です。

講師

法政大学 現代福祉学部 小野純平教授

筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科心身障害学専攻修了。博士(教育学)。筑波大学文部技官、助手などを経て、2004年4月より現職。専攻・テーマは臨床心理学、発達臨床心理学、心理検査学。

日時

2019年8月17日(土) 10:00~16:00

場所

神奈川大学

横浜キャンパス 3号館401教室

東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分



費用

無料(別途、資料代として500円をいただきます)

申込み

申し込みフォーム(右QRコード、あるいは下記URL)にて、8月10日(土)正午までにお申し込みください(定員50名)。

<https://docs.google.com/forms/d/11v6MOxnlThmlwls4jK21QK6ybMR2eZ0UCudD52tc0g0/edit>



お問い合わせ 2019年8月11日~17日までは閉館しております

神奈川大学 心理相談センター

メール:kusinrisoudan@gmail.com

TEL:045-481-2723

